

Two-Rock

Jet

取 扱 説 明 書

Thank you for your purchase of *Two-Rock* amplifier
from *K&M Analog Designs, LLC*.

この度は*K & M Analog Designs Two-Rock Jet*
アンプをお買い上げ頂き誠にありがとうございました。

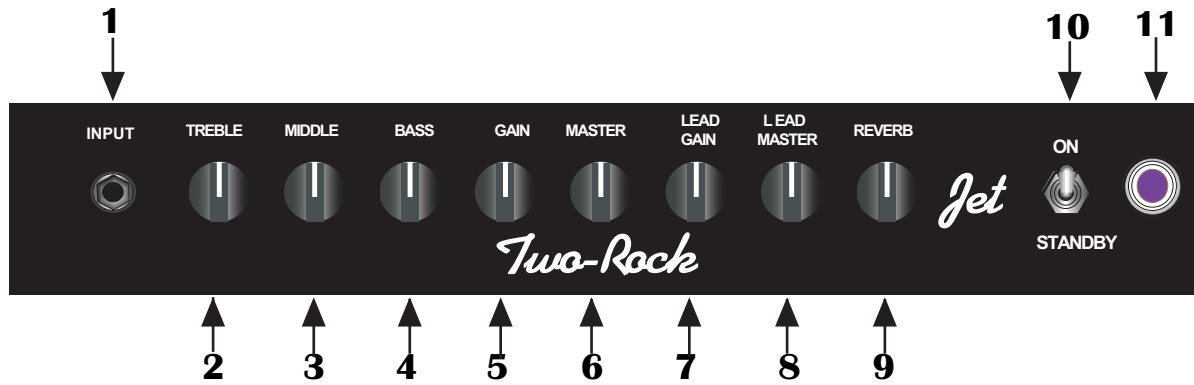
素晴らしいギターサウンドの探究はギターのみならずアンプな
ど、優れた機材の組み合わせから始まります。

私共の古典的な設計と厳選したパーツ類、それと丁寧なハンド
メイドなどの積み重ねにより素晴らしく多才なギターアンプを
つくり出しています。

御使用前にこの取扱い説明書を御一読いただくことにより疑問
点や不具合等の解決になるかと存じます。

私達はあなたを*Two-Rock* アンプをお選びいただいたミュージ
シャングループのメンバーとして歓迎させていただきます。

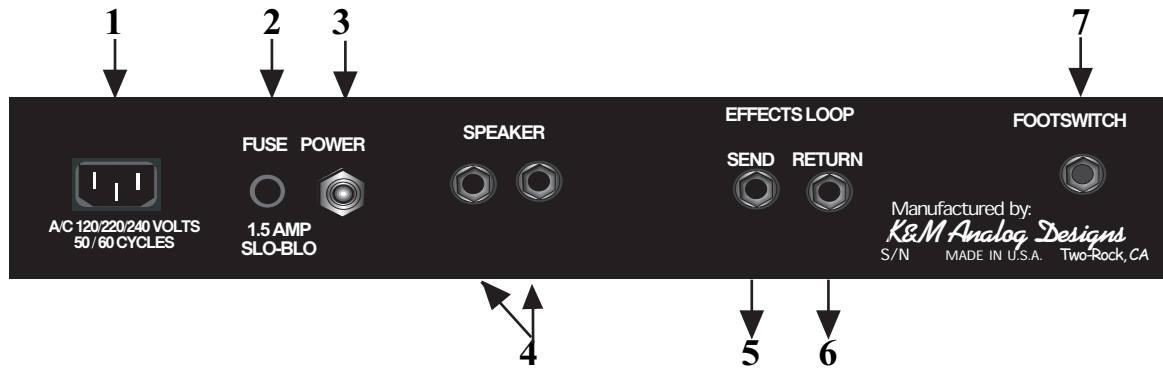
FRONT PANEL FUNCTIONS



- 1. Input Jack-** ハイインピーダンス のインプットで、楽器をここに接続します。
- 2. Treble Control-** トレブルコントロールは高域を調整します。反時計方向いっぱいに戻すと高域は全くキャンセルされ時計方向いっぱいに戻すことで高域はそのまま次の回路（リズムチャンネル）へ送られます。
- 3. Middle Control-** 中域を調整します。反時計方向いっぱいに戻すと音は中域がえぐられたような感じになり高域と低域が強調されます。時計方向いっぱいに戻すことで中域はそのまま次の回路（リズムチャンネル）へ送られます。
- 4. Bass Control-** 低域を調整します。反時計方向いっぱいに戻すと低域はカットされ更にトレブルとミドルのコントロールの効きが極端に減少します。時計方向いっぱいに戻すことで低域はそのまま次の回路へ送られます。
- 5. Input Gain-** このアンプのトータルのゲインを調整します。調整は12時付近から始めて下さい。ここで設定したゲインの量はリードチャンネルにそのまま送られることを忘れないで下さい。ここで低い設定をするとリードチャンネルで同じオーバードライブを得るにはリードゲインがより以上に必要となります。
- 6. Master Volume-** クリーンチャンネルの音量を調整します。
- 7. Lead Gain-** リードチャンネルのゲインを調整します。
低い設定では少しのオーバードライブが得られ時計方向に戻すとオーバードライブの効果が増大します。
- 8. Lead master-** リードチャンネルの音量を調整します。
- 9. Reverb-** 原音と高品質なスプリングタイプのリバーブ（残響）音をミックスさせます。反時計方向いっぱいに戻す事でリバーブ音を消すことができます。
- 10. Stand-by Switch-** 電源を投入する時には必ず下方向の位置にして下さい。電源投入後数秒してから上向きにして下さい。またギター交換やアンプから離れる際に音をミュートさせるときにも下向きにして下さい。
- 11. Indicator Lamp-** このランプはPower SwitchがONのとき点灯し電源が投入されていることを示します。

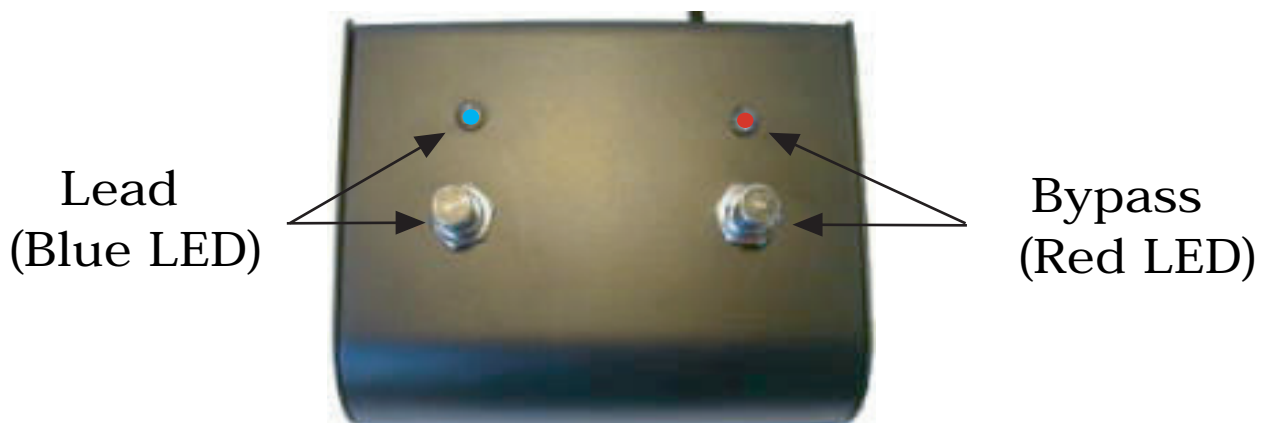
注意：全てのスイッチは上向きでONであることを示しています。

REAR PANEL FUNCTIONS



- 1. A/C Input-** 付属の電源コードで外部電源と接続します。特別な表示がない限り120Vを使用して下さい。日本国内で御使用の際は必ず昇圧器で100Vを117~120Vに電圧を上げて御使用下さい。
- 2. Fuse-** スローブロータイプのヒューズです。万が一の為にスペアを用意しておくことをお勧めします。(50Wは2.5アンペア、100Wは3.5アンペア) 販売店にお問い合わせ下さい。
- 3. Power Switch-** 電源投入のスイッチです。
- 4. Speaker Output Jacks-** 4Ω-8Ωで使用される2個のスピーカー出力です。接続の際、正しいインピーダンスに接続するよう確認して下さい。
- 5. Effects Send-** 外部エフェクトにアンプの音声信号を送ります。
- 6. Effects Return-** 外部エフェクターからの返りの信号をここに接続します。
- 7. Footswitch Jack-** 付属のフットスイッチをここに接続します。このフットスイッチでリード/リズム(クリーン)の各チャンネルの切り替えとBypassのON/Offの切り替えが可能となります。

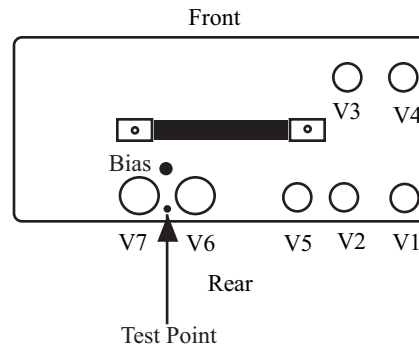
FOOT SWITCH



TUBE COMPLEMENT

The Tube Location

- V1- 12AX7, Rhythm channel
- V2- 12AX7, Lead Channel
- V3- 5751/12AT7, Reverb Driver
- V4- 12AX7, Reverb/effects
- V5- 12AX7. Phase Inverter
- V6,V7- 6V6/6L6GC, Output



各真空管は私共の独自の仕様とテストに適合したものを使用しています。

外部のバイアス調整とその測定ポイントはアンプシャーシ底面の出力管ソケットの近くに位置しています。

この調整にはデジタルテスターと小さなマイナスインプドライバーが必要となります。

バイアス調整の方法：適切なインピーダンスのスピーカーをアンプに接続し電源をいれスタンバイスイッチもオンにします。ギター等の接続はせずにマスターボリュームとエフェクトリターンのボリュームはゼロにセットします。テスターは200mv程度のスケールにセットします。テスターの“+”端子をアンプの測定ポイントに差し“-”端子をシャーシの導通部分にあてテスターの数値が6V6使用で50～58mv、6L6GC使用で52～62mvになるよう小さなマイナスインプドライバーでゆっくりと調整します。 70mv以上にならないよう御注意下さい。

また50wattで調整値が許容範囲を超えるますと出力管の寿命が極端に短くなったり真空管やアンプの回路にダメージ受けることとなりますので充分御注意下さい。

注意：出力管の位相調整やバイアス調整は御自分では試さず専門技術者に依頼することをお勧めします。

K & M Analog Designs のギターアンプは *Bill Krinard*

(ビル クリナード)と *Joe Mloganoski* (ジョー ムロガノスキー)
が皆様にお届けしております。 この *Two-Rock* アンプは
末永くお楽しみいただけまた皆様にあたらしいインスピレーショ
ンをお届けできると確信しております。

この取扱説明書は皆様の疑問に対する一助となりますが、その
他の御質問、御意見、御要望などお待ちしております。

ADDRESS: 有限会社 日乃出エンジニアリング
〒134-0085 東京都江戸川区南葛西3-22-11-1101
PHONE & FAX: 03-3686-4125
E-MAIL: 長澤 光顕 (ながさわ みつあき)
Mitch@Two-Rock-Jp.com
INTERNET: www.two-rock-jp.com

使用上の注意:

雨や多量の湿気は避けて下さい。
外装の汚れには洗剤等は使わず乾いたきれいな
布で拭き取って下さい。
本機に関するサービスはお買い上げの販売店もしくは
資格のある技術者にお問い合わせ下さい。

This is a product of

K&M Analog Designs, LLC
619 MARTIN AVENUE, SUITE 6
ROHNERT PARK, CA 94928

SERIAL NUMBER: _____